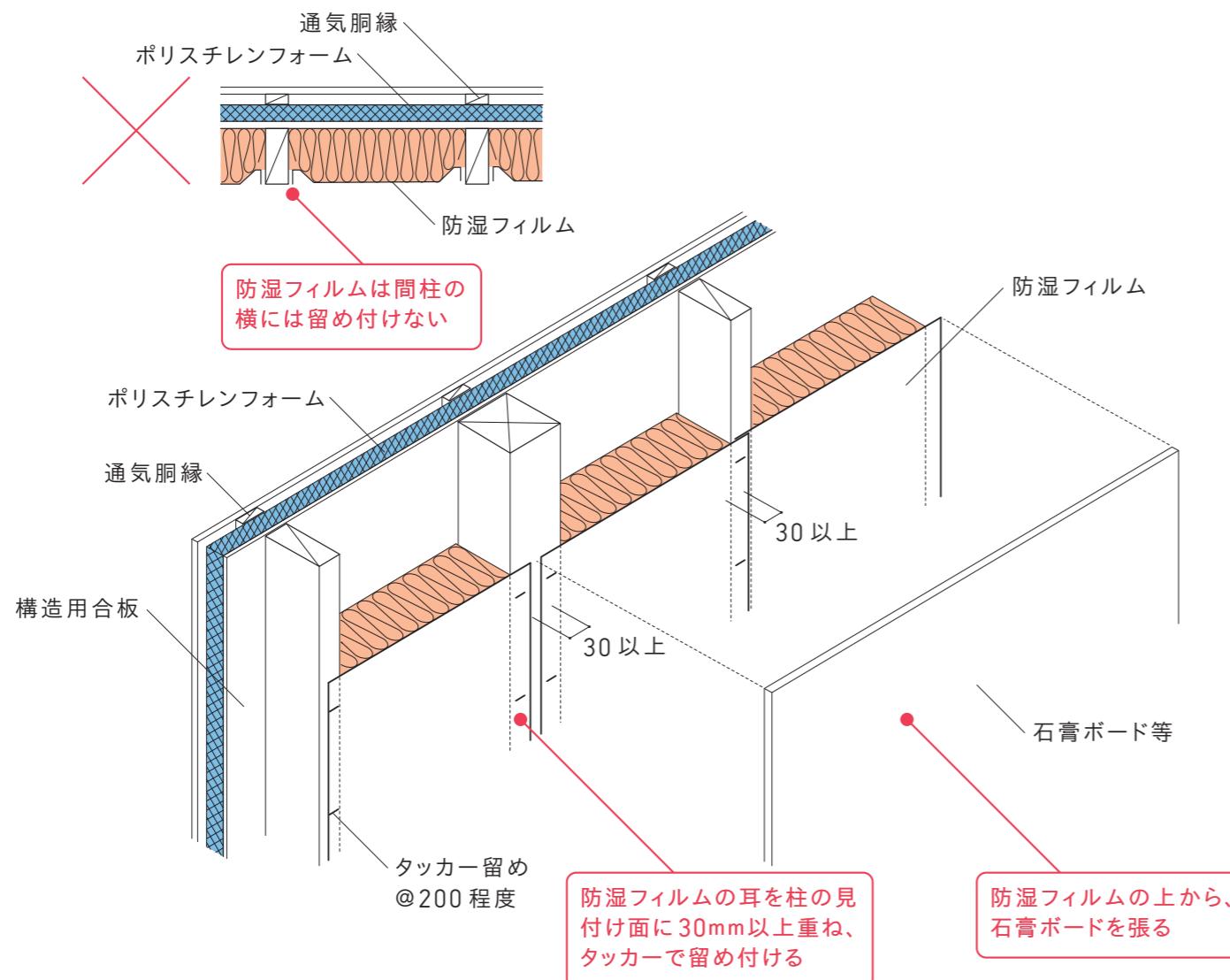


5



- 柱間にグラスウールを充填し、防湿フィルムの耳を柱の見付け面に30mm以上重ね、200mmピッチ程度でタッカーを用いて留め付ける。
- 防湿フィルムを留め付けた後に、石膏ボード等を張り、防湿層の連続性を確実なものにする。
- 防湿フィルムを間柱の横に留め付けると防湿層が連続せず、室内の湿気が壁の中に入り込み内部結露の原因となったり、断熱材が均一に充填されず断熱性能が低下したりすることになる。防湿フィルムの耳を柱の見付け面上に重ねて留め付けることが重要。